

# サケだ〜い好き！

ふれあい給食でサケがも〜っと好きになった久喜小2年生のみんな



## 地産地消ふれあい給食(サケ)

# 地元のサケを食べ愛着

11月11日はサケの日。県の魚で、本市の重要な水産物でもあるサケを学び、おいしさを知ってもらおうと翌12日、市内小・中学校で地産地消ふれあい給食(サケ)が行われました。久喜小学校(澤田晶子校長・児童61人)の給食会には山内隆文市長などが同席。児童は、県北広域振興局水産部の担当者からサケの種類や一生を学んだ後、地元産のサケを使った給食を笑顔でほおばりました。給食後6年生は久喜漁港で新巻作りなども体験。漁業者に教わりながらサケと地元への愛着を深めました。久喜漁業生産部の坂本訓一郎長は「体験を通し魚と地元を好きになってほしいですね」と願っていました。



上サケを説明した林崎孝志総括主査  
中サケのしお焼きをほおべる児童  
下サケをさばき、ドキドキの新巻作り。繫小学校でも体験が行われました

### サケすごい！

においで生まれた川に戻ってこれるサケはすごい！給食もおいしかったです。サケが好きになりました！



菊地咲里ちゃん(久喜小2年)

### INTERVIEW

### かっこいい！

父ちゃん、じいちゃんは漁師。新巻作りは初めてだったけど上手にできました。漁師ってかっこいい！



広崎海斗くん(久喜小6年)



## 編集後記

▶猛暑が続いた今年も冬。さすがに寒くなりましたね。朝が弱い自分は布団が恋しくてたまりません▶今回は病院関係取材。医療側の熱意と奮闘ぶりには頭が下がります。病院が無くなったまちを想像すると…本当に恐ろしい。病院も自分の体も大切にしていきたいですね▶10月、11月は久慈の選手の活躍がキラリ！さらには各分野で受賞ラッシュ！一生懸命な人はやっぱり素敵ですね▶今回、職業体験で訪れた仲村知大くん(三崎中2年・15歳参照)もその一人。「ひたむき」って大事だな〜と改めて思いました▶今年もラスト1カ月。自分もひたむきに頑張ります！(八重桜)



中務蒼也くん(2歳)  
中務貴志さん、望さんの長男(新井田)

三浦早瑛ちゃん(1歳)  
三浦伸也さん、真紀子さんの長女(天神堂)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。